



【学校教育目標】自分の可能性を信じ、新しい時代を心豊かで、たくましくしなやかに生きる生徒の育成

【キーワード】『考動』と『協学』



七尾市立中島中学校

〒929-2222

七尾市中島町中島甲部 170 番地

TEL 66-0029

FAX 66-0279

文責：湊口

何度も到来した寒波に、厳しい北陸の冬の景色が広がりましたが、節分、立春と暦は進み、春の訪れが遠くないことを感じさせます。3年生は、私立高校の入試を終え、いよいよ受験が始まりました。2月は「逃げる月」というように、早く過ぎ去っていきますが、最後の成績アップのチャンスはこの期間にあります。今こそ、「なかじま Mind」を実践する時です。各学級学年で、全校で、(な)仲間を大切に、(か)感謝の気持ちで、(じ)自分の目標達成に向けて、(ま)はじめに努力しましょう。

☆スマールステップをコツコツと☆

「小事は大事」「千里の道も一歩から」「石の上にも三年」「雨だれ石をうがつ」「塵も積もれば山となる」「凡事徹底」…これらは、すべて小さなことの積み重ねに関することわざ等です。小さなことは基本的な内容が多いため、疎かになります。しかし、すべては小さなことから始まり、その積み重ねが時間と運動して大きくなっています。大きなことを成し遂げようとする時、大きく飛躍することがありますが、多くは運がよかつただけでなく、飛躍を支える土台があったからです。その土台とはコツコツと日々積み重ねている行いや経験以外にありません。

☆『立志』に込められた想い☆

「立志式」は、私たち石川県では当たり前の行事ですが、他の県では行っていないところもあるようです。まず、この「立志式」について確認します。平安時代の成人の儀の「元服の儀」に由来しているといわれ、数え年の15歳つまり14歳の「立春の日（2月4日）」のころ実施しています。本校と交流のある愛媛県の中島中学校では、「少年の日」と呼ばれ「少年の日記念集会」を行っていると聞きました。

ではなぜ石川県では「立志式」という名称なのでしょう。諸説あるとは思いますが、江戸から明治時代に活躍した橋本佐内が15歳の時に志を記した『啓発録の五訓』をもとに考えたいと思います。その3番目に「立志」、自分の心の赴くところを定め、一度こうと決めたらその決心を失わないように努力する、という内容があります。中学校2年生のこの時期に、将来の夢や目標について考え、決意を表明することは1年後に迫る受験に向けての第1歩となると思います。義務教育とは違い、高校は高度で専門的な学びができます。高校選択によって、学ぶ

さて中島中では、小さな挑戦を続けることを実体験するために朝学習の時間に英単語を覚える取組を行っています。1週間かけ、英単語を覚え、最終日にテストをしています。出題される英単語が分かっているわけですから、パーフェクトも無理な話ではありません。特に2年生で頑張る姿が見られます。もちろん、3年生についても、受験勉強をしつつ頑張っています。朝学習の取組は、英単語を覚えることが最終目的ではありません。この小さな挑戦を毎日続けることで、成長し、飛躍の土台を作っていることを実感することがねらいです。今後の1年生の奮起を期待したいと思います。

内容は全く違う、将来の職業選択にも影響します。すなわち、人生の選択にもなりうるということから、この『立志』を機会に将来の夢や目標について真剣に考えることは大切です。

当日は、代表生徒による作文発表がありました。自分を振り返り、将来のなりたい自分を思い描きながら目標に繋げている者、父親の働く姿を見つめ、自身の人としての在り方の目標に繋げる生徒等、大変立派な作文でした。

ここで、橋本佐内の『啓発録の五訓』を引用したのは、3番目だけでなく、すべてが本校の生徒にとって大切だと思ったからです。以下、参考にしてください。

1. 去稚心（知心を去る）：13～14歳になつたら大人に頼るような子供っぽさを捨てる
2. 振気（気を振る）：士気を鼓舞してゆく
3. 立志（志を立てる）
4. 勉学（学に勉む）：勉学に励む
5. 拝交友（交友を拝ぶ）：よりよい人付き合いを目指す

☆立志式記念講演会より☆

今年の立志式記念講演会は、七尾ロータリークラブ様の復興応援プロジェクトとしてご支援をいただき、また、能登演劇堂様のご厚意により、無名塾から3名の俳優さんを講師にお迎えして実施されました。(以下、メッセージです。)

【赤羽秀之様】自分の中のやりたいことを見つけ、1歩踏み出そう!

好きで終わらず、次につなげよう。ポジティブに頑張れ!

【川村 進様】人を動かす力は、好奇心や探求心で、エネルギーをもっている人のところには集まる。

【朝日 望様】やりたいことの「芽」は、人に言わなくでもいいから、大切にして、日々の生活のなかで好きなことに打ち込んで!



□<栄光の記録>□

【第5回小中学生シングルス大会(バドミントン)】

中学生の部	2位	2年 平石 仁瑚	3年 塙内 柚乃
	3位	2年 木下 優歩	
中学生の部(下位クラス)	優勝	1年 関塚 千紗	

【石川県アンサンブルコンテスト能登支部大会】

銀賞 中島中・能登香島中 打楽器五重奏(2年 亀山 寧々)

【七尾地区納税貯蓄組合連合会 税についての作品展】

書道の部	県知事賞	3年 芦本 杏樹
	金賞	1年 高澤 志帆
	銅賞	1年 中西 楓音 2年 谷口 なる花

□保護者の皆様へ□

① 令和7年度 第65回卒業証書授与式について

中島中学校卒業式について、改めてお知らせします。人生の節目である義務教育が終了したことを示す、中学校の卒業式です。ぜひ、卒業生の前途を祝していただきたいと思います。

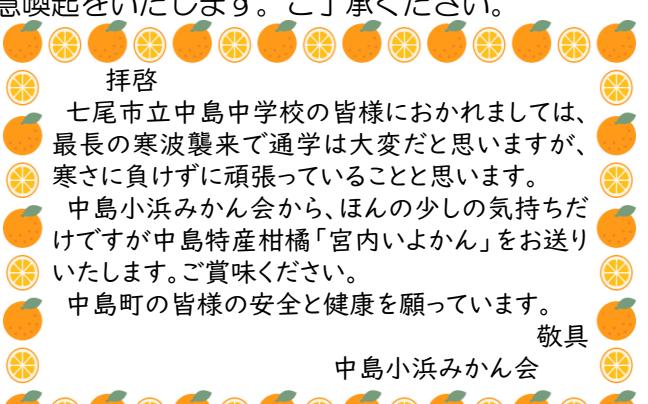
- 日 時 令和8年3月13日(金) 午前9時30分より
□ 式 場 能登演劇堂
□ その他の
・保護者の式場への入場は、9時15分からを予定しています。
・祝電等の卒業を祝う掲示物は、ホール前・ホワイエで展示します。
・12時には完全撤収となります。
・当日は、中学校校舎には入れません。ご協力ください。

② 中島地区コミュニティセンター災害復旧工事について

2月中旬以降、本格的にコミュニティセンターの災害復旧工事が始まります。中学校使用部分には工事ははいりませんが、1階のトイレや正面玄関のタイル部分の工事があります。通行時に注意が必要です。詳細は、工事の進捗状況に応じて注意喚起をいたします。ご了承ください。

③ 復興支援について

震災以降、今年も愛媛県松山市中島小浜みかん会様よりいよかんが届きました。中学校から、「みかんが届きました」とお礼の電話をした時、「いい予感」のいよかんを送りました、とのことでした。ちょうど3年生が私立入試を行っている日でしたので、全員合格を祈願しての「いい予感」が届く気がしました。



学校にいよかんを届けてくれた宅配のお兄さんが、「自分中島の者で、豊川小の時ミカンもらった記憶があるよ」とおしゃっていました。ちょっとご縁を感じ、うれしくなりました。震災以降、いよかんを届けていただいているが、昔からのご縁が続いていると実感しました。

Let's call..オアシスライン

~親と子のなんでも電話相談室~

TEL 0767-52-0783

受付時間: 13:00~16:00(月曜~金曜)

相談内容: 悩んでいること、困っていること

*匿名でのお電話で構いません。秘密は守ります。

~オアシスライン担当~

